

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和3年10月18日

施設名	こうち男女共同参画センター	所管課室	子ども・福祉政策部 人権・男女共同参画課
-----	---------------	------	-------------------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)こうち男女共同参画社会づくり財団	指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
施設所在地	高知市旭町三丁目115番地		
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 男女共同参画の推進に関する情報の収集及び提供 2 男女共同参画の推進に関する調査研究 3 男女共同参画の推進に対する県民の理解を深めるための広報及び啓発 4 男女共同参画の推進に関する講演会、講習会、研修会等の開催 5 男女共同参画を推進する人材の育成 6 女性問題の解決その他男女共同参画の推進に向けた相談 7 男女共同参画の推進に資する活動を行う団体等の相互交流の促進及び自主的活動への支援 8 その他センターの設置の目的を達成するために必要な業務 		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <p>館の概要 敷地面積 2,267.81㎡、建築面積 1,619.08㎡、 延床面積 4,974.09㎡ 鉄筋コンクリート造、南棟5階、北棟3階（平成10年10月竣工）</p> <p>入所機関貸施設等 高知県消費生活センター、ひとり親家庭等就業・自立支援センター他 創作実習室・大会議室・研修室(3室)・調理実習室・和室(2室)・視聴覚室・ レクリエーション室・コインロッカー</p> <p>休館日 第2水曜日、国民の祝日及び年末年始 開館時間 土・日・月以外の日は午前9時～午後9時、土・日・月は午前9時～午後5時</p>		
職員体制	常勤職員： 11人 非常勤職員： 合計： 11人		

2 収支の状況（実績は、管理代行料に基づく。）

単位：千円

		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）
収入	県支出金	65,551	66,492	69,886
	使用料・手数料	10,650	7,216	10,623
	その他	634	435	943
	収入計 (a)	76,835	74,143	81,452
支出	事業費	13,265	11,472	15,999
	管理運営費	31,688	30,182	29,965
	人件費	34,723	35,094	35,448
	支出計 (b)	76,676	76,748	81,412
収支差額 (a) - (b)		159	-2,605	40

3 利用状況

	元年度（実績）	2年度（実績）	3年度（目標）
①年間利用者数（単位：人）	70,410	29,486	目標は設定していない
②年間利用件数（単位：件）	3,358	2,576	R4目標 4,000件以上
②利用者意見等の反映	<p>利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果)</p> <p>○施設利用者アンケート 【実施期間】 R3年2月5日～令和3年3月15日まで</p> <p>【対象】 期間中施設を利用する貸室利用者及び託児室、図書室、グループ交流室、印刷室の利用者</p> <p>【方法】 貸室利用者に対しては、鍵を渡す際にアンケート用紙を手渡し。託児室、図書室、グループ交流室、印刷室には用紙を置いて自由に記入していただいた。団体単位でなく、個人単位で回答していただくようにし、利用団体には利用毎に参加者全員に回答を依頼した。 受付前、託児室、グループ交流室、印刷室に回収箱を設置し、随時回収した。</p> <p>【回答数】 172件(配布数207枚、回収率86.5%)</p> <p>【評価(満足・ほぼ満足の割合)】 ※()は前年度評価割合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の対応・接客 : 98.7% (95.7%) ・施設の清掃状況 : 98.8% (97.1%) ・備品の充足度・使い勝手 : 97.0% (88.5%) <p>・利用者の年代で最も多いのは60代で全体の28.5%、最も少ないのは20代以下で全体の1.7%</p> <p>【改善を求めるもの】 ※()は前年度件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場に関すること : 10件(31件) ・施設の設備・備品に関すること : 18件(27件) ・施設利用に関すること : 17件(20件) ・利用料金、予約・支払い方法に関すること : 12件(25件) ・清掃に関すること : 4件(4件) ・職員の対応・接遇に関すること : 2件(3件) ・予約に関すること : 8件 <p>○講座・講演会アンケート 【時期・方法】 講座・講演会の開催時に、参加者にアンケート用紙を配布(10点評価での満足度を調査。 20事業)</p> <p>満足度 ※()は前年度点数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均 : 8.9点 (9.0点) ・最高 : 9.7点 (9.9点) ・最低 : 8.0点 (7.6点) 		
	<p>○利用者意見等を踏まえた対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場については、構造上改善が困難。近隣に借り上げる駐車場もないため、台数を増やすことも見込めない。利用者が多い時にはイオンに相談できる旨周知し、引き続き利用者の利便性を高めていく。 ・施設の設備・備品について、特にトイレに関する要望を多く寄せられた。洋式化を検討し、県外業者に現場確認をしてもらう予定だったが、コロナの感染拡大のため保留となっている。来年度再度試みることにする。 ・通信環境について、新たにWi-Fi環境を導入し、今の社会のニーズに応えた形となり利便性の向上につながった。また、有線環境を希望する利用者もあり、有線・無線の両方が利用できることは強みとなっている。 <p>・運営委員会(2回開催)メンバーとして、利用団体(6名)、女性団体(1名)、大学・教育関係(3名)、NPO(1名)、行政(2名)、計13名に参画いただき、センターの運営や事業に対する意見を反映させている。</p>		
③その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・託児室内のトイレを子ども専用トイレから大人兼用トイレに改修し、利便性を向上。(H25) ・男性相談の実施日の増加(H26～ 月2日→3日) ・主催事業実施時の駐車場への警備員配置 ・H29 7月からFacebookを開発 ・R元 ソーレ主催の講演会や講座等の際の託児サービスの提供(22講座、利用者:57名) ・Wi-Fi環境を導入し、有線・無線の両方が利用できるようにし、利便性を向上。(R2) 		

4 令和2年度業務評価

項 目	評価できる取組等	改善すべき課題
① 適正な管理運営の確保に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に沿い、公益的な視点から管理運営ができており、利用者のニーズを反映する形でWi-Fi環境が整備されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の職員研修においては、オンラインでの開催、参加をすることが望ましい。
② 施設利用の促進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査等の実施から得られたニーズに応えるために、利用者の利便性を高めるWi-Fiなどのシステムが導入され利用し易くなっている。 ・大学生との協働により更なる施設の利用促進や男女共同参画の推進が図られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画の理念普及・教育のために、できるだけ若い世代から触れて理解しやすいような事業を多く取り入れてほしい。
③ 男女共同参画推進のための事業展開に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・男性対象講座では、参加者も多くなっていることに加え、満足度も高い。 ・オンラインを利用し、講座をうまく展開している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の広報活動にも力を入れ、多くの人に参加してもらえる努力をし、その上で、より特色ある事業展開をお願いしたい。 ・男女だけで充分なのか男女という枠組に限らず、LGBTsを含めた事業展開においてしっかり検討し、事業を図っていただきたい。
④ 指定管理期間内での達成目標に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により実施できなかった事業がある中で実施した事業では、参加者満足度で高い評価を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・withコロナでの目標を考えて取り組んでいただきたい。(afterコロナでの次のステップでの目標達成)
⑤ 管理代行料に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・赤字の縮減、経費の削減等、精一杯努力している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症拡大が続く中で、適切な予算取りと予算執行が必要であると共に、収入増となるような取組の働きかけを行っていただきたい。
総合評価	<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね適切な管理運営ができています。 ・コロナ禍の中で感染予防対策をしながら努力している。一方で長引くコロナに対して打開策、事業展開が物足りない。コロナに対抗するイメージをもった事業展開を希望する。 ・増加する相談のニーズに対して、Wi-Fi環境の整備や相談員の勤務日数を増やして対応するなど努力している。 ・事業がマンネリ化しているため魅力的な工夫のある事業の実施を期待する。 	

- 【評価の目安】 A: 事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの